

第 22 回入学式 式辞

木々の新緑、満開の桜が、うららかな春の日差しに映える今日、この佳き日に、めでたく入学を許可されました新入生の皆さん、入学誠におめでとうございます。

本日、ここに、ご来賓、保護者の皆様のご臨席をたまわり、兵庫県立芦屋国際中等教育学校、「第 22 回入学式」を挙行できますことは、この上ない喜びでございます。厚く御礼申し上げます。

さて、新入生の皆さん、いよいよ、中等教育学校での生活がスタートします。多くの方が初めての経験だったことでしょう、「入学試験」を受験され、見事、合格！そして必要な手続きが全て整い、本日の「入学許可」に至ったというわけです。実にめでたく、長い人生の中でも、とりわけ大きな節目となる出来事になることだと思います。

これまで、海外で、国内で、それぞれの人生を歩んでこられた 80 名の皆さんですが、絶対的な共通点・・・それは、十年余り前に、この世に生を受けられたということ。「命」に国境はありません。皆さんの「命」が、お母さんのお腹の中に宿ったと分かった時、それはそれは喜ばれたことでしょう。そして、あふれんばかりの愛情を注いでいただき、お腹をさすりながら話しかけていただき成長し、“誕生の日”を迎えられました。誕生したとて、我々人類の赤ちゃんは、決して一人では生きていくことができません。保護者の方は、ほかの何よりも優先して、皆さんに心を配り育て、中には仕事を辞めたり、職場を変えたりされた方もおられたことでしょう。今日の中等教育学校入学まで導いてこられた保護者の方々には、さぞ、ご苦労が多かったことと推察いたします。

皆さん、この世のすべては、「命」あってのこと、この世のステージに立たせていただいたこと以上に、「有り難い」ことなど、存在するはずがないのです。いただいた「命」、育てていただいた「命」・・・今日の、この新たな出発、人生の大きな節目で、是非、今一度この点に思いをめぐらせ、感謝の気持ちを保護者の方に伝えてください。

現在、本校は、30 にのぼる国と地域にルーツをもつ生徒が集い、国内でも、類を見ない、県立の国際中等教育学校として、創立 22 年目を迎えています。先月 1 日には、この同じ場所で、16 期生が、堂々と胸を張り卒業していかれました。それぞれの目標をかなえ、次のステージへと、意気揚々と進んで行かれました。

本校のスクールミッション、存在意義、その使命は、校訓に「Respect：尊敬、Integration：融和、そして、Contribution：貢献」を掲げ、言語や文化の異なる者が相互啓発により、共に生きる心を備え、地球規模での多文化共生社会を実現できる人材の育成であります。

校歌の中でも、「拓け未来、我らの時代、ともに世界に羽ばたこう」「輝け

命、友情の花 ともに世界に咲かせよう」「We come together to create a new age：力を合わせて新しい時代を創る」と刻み…まさに、地球規模で世界平和にも直結するものとなっています。

世界の国・地域の関係の糸が、複雑に絡む現代にあって、この崇高なミッションを掲げる芦屋で6年間学ばれ、言語や文化、宗教、民族などの違いで争うのではなく、互いを敬い、違いを認め調和し、力を合わせて新しい時代を創る、人類の発展に貢献していくリーダーとしての魂の礎を、確実に積み上げていっていただきたいと願っています。

もちろん、「一人で頑張れ」などとは言いません。優しく頼もしい先輩が、また、情熱と愛情にあふれた大勢の先生が、そして何より、奇跡的な確率で、今日、一緒に入学した、深い「ご縁」のある「友だち」がいます。

「友」と語り合い、互いを認め励まし合い、補い合って、「授業」に「ホームルーム活動」、「生徒会活動」、「委員会活動」、「学校行事」、そして「部活動」に

取り組みれば、突破できないことなど、絶対にはないのです。

6年間で、一生の友を一人でも多くつくってください。一生の友は、一生の財産となり、必ずや心豊かな人生をもたらすことでしょう。

保護者の皆様、本日は、誠におめでとうございませす。立派に成長したお子様の「晴れ姿」をご覧になられ、感慨も一入のことと存じます。心よりお慶び申し上げます。

私たちは、本日、かけがえのない、各ご家庭の宝物、大切なお子様をお預かりいたしました。全職員、最善を尽くし、6年後には、それぞれの大きな夢に向かって元気に、胸を張り旅立ち、皆様から「芦屋国際中等教育学校に入学して、本当に良かった！」と喜んでいただけるよう、教育を、生涯の「生業」とする、プロの教育者としての誇りと責任にかけ、誠心誠意取り組んでまいります。

結びに、本日ご隣席いただきました、ご来賓、保護者の皆様に改めてお礼申し上げますとともに、今後一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます、「式辞」といたします。

令和6年4月8日

兵庫県立芦屋国際中等教育学校 校長 川崎 芳徳